

病院局

病院総務課

課長 豊原 広幸

病院建設課

課長 村山 辰市朗

事務事業評価票

事務事業名	松本市立病院事業
-------	----------

<予算上の位置付け>

会計名	
予算中事業名	松本市立病院事業

<事業の狙い>

事業計画年度

～

西部地域を中心とした松本平全域の基幹病院の一つとして、一般診療のほか、へき地医療支援、周産期医療等の政策医療を担うとともに、持続可能な病院運営を目指し経営改革に取り組む。
また、地域住民等の声を新病院建設事業に活用し、早期移転建替えの実現を目指す。

<事業の実施内容及び活動実績(実績値)>

1 実施内容

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、松本圏域唯一の感染症指定病院として、入院患者や健診受診者の受入制限を行いつつ、積極的に新型コロナウイルス感染症患者の受入を行う。ただし、公立病院として独立採算制の原則に基づき、最大限収益の確保に努める。

2 活動実績

(1) 1日平均入院患者数(実績値/目標値)

139.8人/165人

※目標値165床は、感染症患者受入れパターンA(10床)で設定

(2) 収益確保対策

疾患別入院受入病棟の見直し、感染拡大時の受入HCU利用制限の見直し

(3) 経費削減対策

収益性や移転建替等を見据えた人員配置の見直し

(4) 新型コロナウイルス感染症対応

発熱外来での車内診察、ドライブスルーによる遺伝子検査

感染拡大に合わせ、受入病床数を最大43床(日帰り病床6床含む)まで増床

オンライン診察の実施、感染患者専用の医療機器の整備・導入

(5) 建設候補地の選定・建設基本計画の策定

住民説明会、パブリックコメント等の実施及び議会の建設特別委員会を経て、建設予定地を選定するとともに、令和4年3月に「松本市立病院建設基本計画」を策定

<現状に対する認識と今後の方向性>

現状に対する認識	今後の方向性:	継続
令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症患者の受入れによる平均入院単価の増加や、利用者数の増加により、前年度と比較し医療収益は増収となりました。		
また、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として、国・県から交付された補助金等にもより、現金・預金残高は、赤字前の平成25年度の水準まで回復し、累積欠損金も解消する見込みです。		
ただし、利用者数は感染拡大前の水準に回復していないため、今後も利用者数の回復や収益の確保、又、人件費、経常経費等の削減に向けた取り組みを行います。		

部局名 病院局 課名 病院総務課

<第11次基本計画の位置付け・重点戦略>

基本施策名	2-3	地域医療・救急医療の充実
5つの重点戦略	ゼロカーボン戦略	
予算要求区分	経常経費・政策的経費	

<市長公約の位置付け、予算要求区分>

市長公約	公約	4 防災・SDGs
主な取組み	○ 市立病院用地の再検討、早期の移転実現	

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 成果指標(指標名)	1日平均入院患者数				
指標の設定理由	病床稼働率、医業収益に直結するため				
目標値	165				
実績値	139.8				
達成度	84.7%				
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 事業費(千円)	2,420,647				
国・県					
利用者負担金	417,742				
その他(診療報酬)	694,950				
一般財源	1,307,955				
② 人件費(千円)	2,412,140	人工			
正規	2,110,020	278			
会計年度任用 (7月1日～12月31日)	211,400	70			
会計年度任用 (1月～6月)	90,720	48			
合計コスト①+②	4,832,787				

事務事業評価票

部局名 病院局 課名 病院総務課

事務事業名	松本市立病院事業
-------	----------

<予算上の位置付け>

会計名	
予算中事業名	松本市立病院事業

<事業の狙い>

事業計画年度

～

病气、障害等の理由により、医療機関への受診が困難な患者の自宅に訪問し、療養生活や介護生活を支えるもの

<事業の実施内容及び活動実績(実績値)>

【事業概要】
在宅療養患者の住居を定期的に看護師が訪問し、かかりつけ医の指示の下、健康状態の把握や服用薬の整理、入浴介助等の看護サービスを提供。

【利用者の安全確保向上】
昼夜問わず緊急時にも相談や指示など要望に応えられる体制を執り、利用者の安全を確保する。

【地域連携による利用者の利便性向上】
患者の状態により、当院や他医療機関への受診や入院となる場合、それぞれの地域連携室等と手続をとり、患者・家族の利便性を高める。

【利用者の増加に向けた取組み】
訪問の対象地域を、本市の西部地域(島立、新村、和田、神林、今井、梓川、安曇、奈川、波田)と山形村、朝日村、安曇野市とし患者の確保に努める。

【活動指標】
令和3年度訪問延数 5,008件

現状に対する認識	今後の方向性:	継続
医療、介護、住まい、予防、生活支援が、身近な地域で包括的に提供できる地域包括ケアシステムの整備を行っていく上で、必要不可欠な事業。 松本西部地域では訪問看護サービスを提供できる事業所が少ないため、ますます重要性が高まる可能性がある。今後、訪問件数を増やし事業の拡充を図る。		

<第11次基本計画の位置付け・重点戦略>

<市長公約の位置付け、予算要求区分>

基本施策名	2-3	地域医療・救急医療の充実	市長公約	公約	4 防災・SDGs
5つの重点戦略		ゼロカーボン戦略	市長公約	主な取組み	○ 市立病院用地の再検討、早期の移転実現
予算要求区分		経常経費・政策的経費			

<指標の達成状況>

総合評価

A

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 成果指標(指標名)	訪問件数(延べ件数)				
指標の設定理由	事業の成果を端的に示す指標のため				
目標値	5,000				
実績値	5,008				
達成度	100.2%				
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 事業費(千円)	-771				
国・県					
利用者負担金	6,349				
その他(診療報酬)	-7,120				
一般財源					
② 人件費(千円)	45,880	人工			
正規	37,950	5			
会計年度任用(Ⅰ-Ⅰ-17411-2類)	6,040	2			
会計年度任用(Ⅰ-17413-4類)	1,890	1			
合計コスト①+②	45,109				

四賀の里クリニック

事務長 本木 昇

事務事業評価票

部局名 病院局 課名 松本市四賀の里クリニック

事務事業名	四賀の里クリニック事業
-------	-------------

<予算上の位置付け>

会計名	松本市病院事業
予算中事業名	診療所事業

<事業の狙い>

事業計画年度

～

松本市四賀地区の唯一の医療機関として、地域医療の観点から、一次救急医療、地域に必要な医療を提供するもの

<事業の実施内容及び活動実績(実績値)>

【四賀の里クリニック概要】

- 職員数 14人
- 診療科 内科、外科
・内科のうち、専門外来として呼吸器、糖尿病、循環器
・外来診療の他、特定検診・予防接種を行っている。
- 診療時間 平日8時30分～17時15分
- 在宅医療 往診や訪問診療はもとより、訪問看護及びオンコール当番により看護師、医師による看取り等を含む時間外対応を行っている。
- その他 四賀地区の地域性から独居老人が多いため介護事業者と連携したサポート体制に取り組んでいる。
- 交通手段のない患者の輸送を行っている。
- 患者数
8,845人(H30) → 10,081人(R1) → 9,497人(R2) (△5.8%)
→ 8,867(R3)(△6.6%)

<現状に対する認識と今後の方向性>

現状に対する認識	今後の方向性:	継続
----------	---------	----

平成30年4月から病院から無床診療所へ移行し、令和元年度からは常勤院長及び非常勤医師の2人体制で地域医療の充実を図っている。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響もあり外来収益は減少傾向だが、新型コロナウイルス対策に係るワクチン接種料増、補助金増及び材料費減に取り組んだ結果、黒字決算となった。引き続き医療提供体制の充実により外来収益の増加に取り組むとともに費用の削減に取り組んでいく。

<第11次基本計画の位置付け・重点戦略>

<市長公約の位置付け、予算要求区分>

基本施策名	2-3	地域医療・救急医療の充実	市長公約	公約	—
5つの重点戦略		—	市長公約	主な取組み	—
予算要求区分		▼プルダウンで選択			

<指標の達成状況>

総合評価

B

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 成果指標(指標名)	経常収支比率				
指標の設定理由					
目標値	100				
実績値	106				
達成度	105.9%				
② 成果指標(指標名)					
指標の設定理由					
目標値					
実績値					
達成度					

<コスト一覧>

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① 事業費(千円)	160,380				
国・県					
利用者負担金	17,840				
その他	122,760				
一般財源	19,780				
② 人件費(千円)	62,870	人工			
正規	37,950	5			
会計年度任用 (H30・R1・R2・R3・R4)	21140	7			
会計年度任用 (R1・R2・R3・R4)	3780	2			
合計コスト①+②	223,250				